

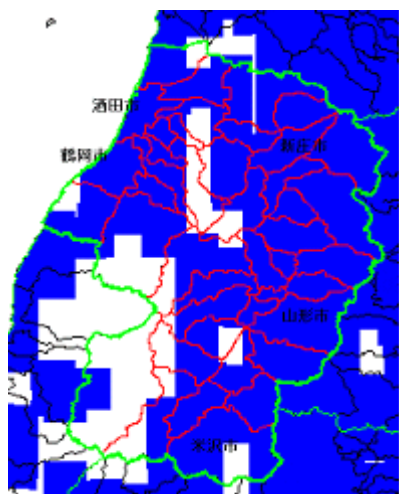
第 68 回目の GIS News! です

秋の空澄みわたり、菊花のかほる文化の日、今年も快晴に恵まれ各地で色々な行事がありました。また、ブナ、モミジ、ミズナラなどが山々を黄や赤に染め、紅葉がピークを迎えた3連休、ご家族で紅葉狩りを楽しんだ方もいるのではないでしょうか。

「イコノス衛星画像。山形県はどんなの？」

今現在、購入できる安価な衛星画像として、アメリカスペースイメージング社のイコノス衛星画像や、NTTデータのBaseimageなどがあります。これらの衛星画像は注文して撮影してもらうことも可能ですが、撮影済みの画像ライブラリに保存してあるデータを購入することもできます。イコノス衛星画像は解像度1mで図面縮尺に換算すると約1/2500程度になります。

さて、気になる撮影エリアですが、最新の8月31日までのデータでは山形県は79%撮影されております。それじゃ、山形県全域が無いのかと思われそうです。しかし、左の図（青地は撮影済み、白地が未撮影場所）を見ていただければ分かるように平地に関しては大部分が撮影済みです。平地で未撮影の箇所は下記に示した程度ですから、十分に利用価値があるのではないかと思います。あとは撮影更新が少し気になるところです。



イコノス衛星画像撮影範囲
日本スペースイメージング社
ホームページより参照

県内における平地での未撮影の箇所	
平田町本宮、楯山、山本付近	松山町柏沢付近
立川町中村、工藤沢、立谷沢付近	温海町温海温泉付近
白鷹町十王付近	小国町沼沢付近
米沢市在家付近	

衛星画像の今後の利用として、農業分野では、衛星画像の赤と近赤外域のデータを用いて植生指数画像を作成したり、画像解析手法を用いることにより、農作物の作付面積の算出や生育状況の把握が可能でます。また、1m解像度の優れた地物視認性を生かし、施設の維持・管理にも活用できます。

いままでは、ほとんど航空写真を購入していたことと思いますが、衛星画像の撮影エリアも広がり、これから購入に際しての選択肢の一つになるのではないのでしょうか。

価格とか、購入方法等は日本スペースイメージング社のホームページに詳しく載っています。 アドレス：<http://www.spaceimaging.co.jp/main.html>

次回の GIS News!

今回は 2003 年 11 月 17 日発行予定です。よろしくおつき合い下さい!

Geographic Information System

記事：協同組合山形県地理情報センター 鈴木 一春 発行日：2003 年 11 月 4 日

